

ベストフロアーシステム CN工法

「かぶり」コンクリートの耐久性を飛躍的に向上させる改良型真空脱水工法

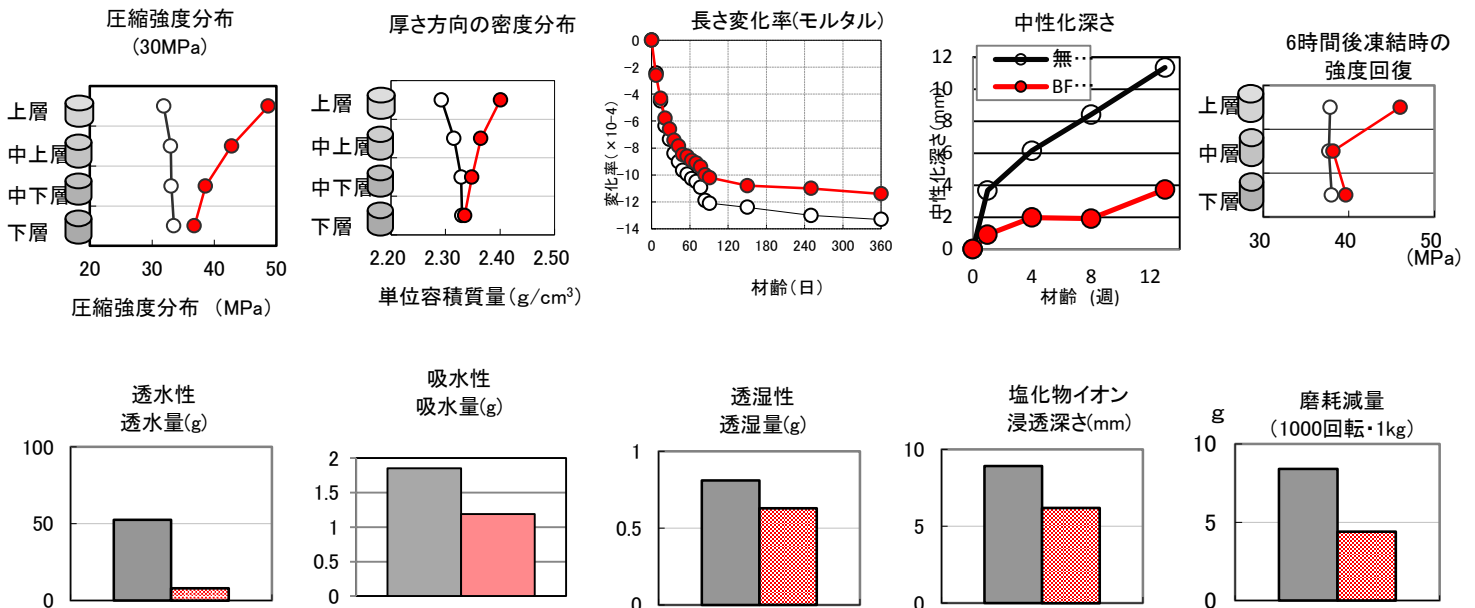
ブリーディング誘導時間を利用し、表層部のコンクリートそのものを改善して、耐久性能向上とともに早期強度発現を実現しました。

○本工法の脱水・圧密作用でコンクリートの表層を改善します

- ・ 表層強度が向上します。
- ・ 表層密度が向上します。
- ・ 乾燥収縮によるひび割れの低減効果が得られます。
- ・ 中性化を抑制します。
- ・ 初期凍害を抑制します。
- ・ 防水性が向上します。
- ・ 耐摩耗性・防塵性が向上します。

かぶりコンクリートの改善効果

表層改善項目	圧縮強度 (fc 30MPa)	表層密度	長さ変化率 (モルタル)	中性化深さ	初期凍害回避:凍結開始 材齢6h	透水性 (抑制率)	吸水性 (抑制率)	透湿性 (透湿比)	塩化物イオン 浸透性 (抑制率)	磨耗性 H22 1kg・1000回 転	付着性 エポキシ樹脂
測定値(従来工 法→BF工法)	32→48 (Mpa)	2.293→2.401 (g/cm ³)	13.3→11.4 (×10 ⁻⁴)	6.16→1.98 (mm)	38→46 (Mpa)	8.5→3.2 (g)	1.85→1.19 (g)	0.81→0.63 (g)	8.92→6.19 (mm)	8.4→4.4 (g)	1.8→3.3 (N/mm ²)
改善効果	表層部50% 向上	約5% 密度 向上	14%の収縮低 減効果	68%	8MPaの圧縮 強度回復	62.4%	35.60%	77.70%	30.60%	約1/2に減少	83%向上



凡例; ○ 無処理 ● BF処理



①コンクリート打設



②コンクリート均し



③貫入抵抗測定



④BFろ過マット敷設



⑤真空脱水BF処理



⑥BFコート散布



⑦練り込み仕上げ押さえ



⑧保水養生

○施工の特長

- ・誘導時間を設けるので、打設されたコンクリートに乗って施工可能。
- ・真空処理開始時期を、専用判定器具を使用して確認。
- ・セメント粒子を排出しない、ろ過マットを使用。
- ・保水性・収縮低減作用を持つ、専用コート剤を練り込む。

○施工の流れ

(工程写真)

コンクリート打設から仕上までの一連の流れを変えることなく、床コンクリート表層部の品質向上を図ります。

- ・コンクリートを打設締め固め均しを行います。(別途工事)①②

— ブリーディング誘導時間を最大限利用し、表層の余剰水が最大になったところで、短時間で脱水・圧密処理します。—

- ・脱水開始時期判定を専用貫入計で行います。③
- ・専用ろ過マットを適用し、脱水時にセメント粒子を流出させません。④⑤
- ・脱水後に専用コート剤を散布します。⑥

○適用範囲

①適用可能な範囲

- ・2m×6m以上の平面空間があれば適用可能です。

②特に効果の高い適用範囲

- ・道路・橋梁・共同溝現場打ち・港湾施設・立体駐車場・工場・倉庫など。
- ・水処理施設・最終処分場・会館施設など。
- ・水路・現場打ちボックスカルバートなど。
- ・冬季施工の初期凍害回避。
- ・塗床・防水等仕上処理を施す下地のコンクリート。

③適用できない範囲

- ・真空脱水シートを使うので3×6m以下の所では施工できません。
- ・仕上げ面に突起物がある場合、(要相談)。

ベストフローアー工業会

事務局 愛知県小牧市舟津字八反田149-2(0568-71-7622)



株式会社 建和

〒485-0073 愛知県小牧市舟津字八反田149-2

TEL 0568-71-5950 FAX 0568-71-5928